

# 株主通信

— 2016年夏号 —

**au**  **HAKUTO**

**MOON  
CHALLENGE**

ちょっと月面、走ってきます。



# Contents

- 1 トップメッセージ
- 6 シリーズ au 経済圏
- 7 株主さま広場
- 9 株主さまの質問にお答えします
- 10 アンケート結果のご報告
- 11 企業情報

## 表紙について



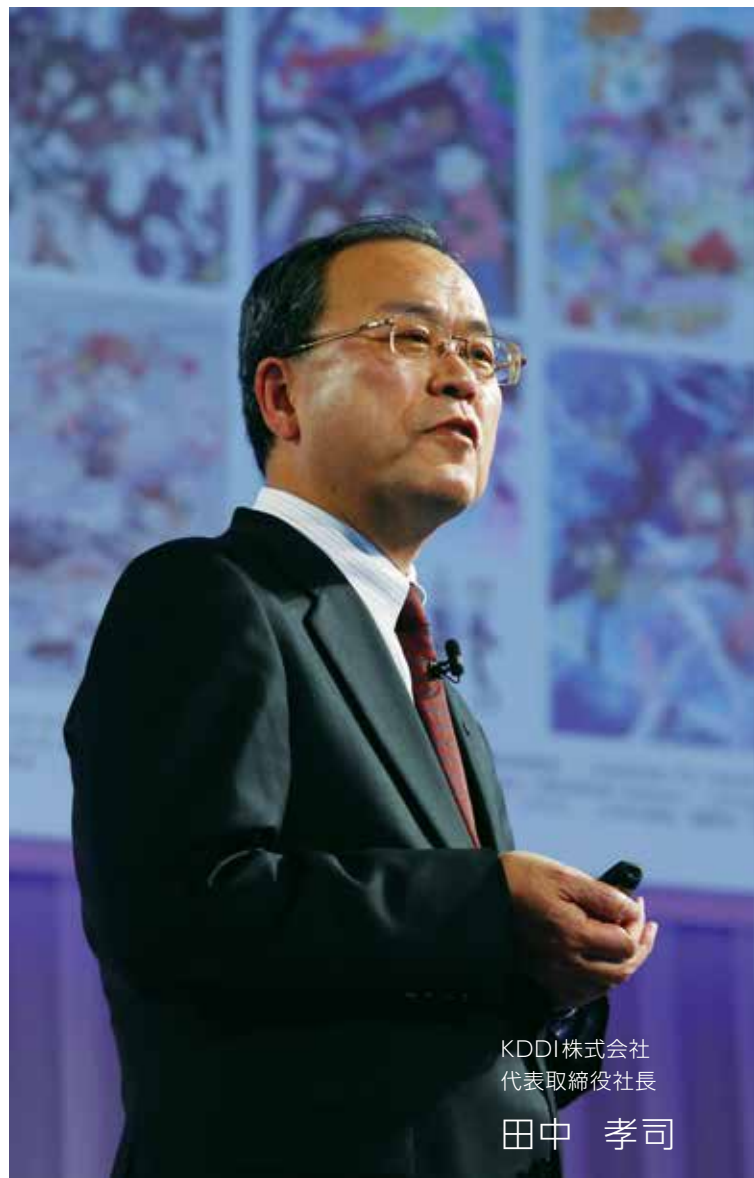
当社は、ロボット月面探査レース「Google Lunar XPRIZE (グーグル・ルナ・エクスプライズ)」※1にチャレンジする「HAKUTO (ハクト)」※2を通信技術でサポートします。世界初の民間による月面探査に、当社のこれまで培ってきた技術や知見を最大限活用します。

私たちの新しいチャレンジにご期待ください。

※1 「Google Lunar XPRIZE」とは、Googleのスポンサーのもと、XPRIZE財団によって運営される世界初の月面探査レースです。月面に純民間開発ロボット探査機を着陸させることなど、指定のミッションを最も早く達成したチームが優勝となります。

※2 「HAKUTO」は、株式会社ispaceが運営する世界初の民間による月面探査を目指している団体です。

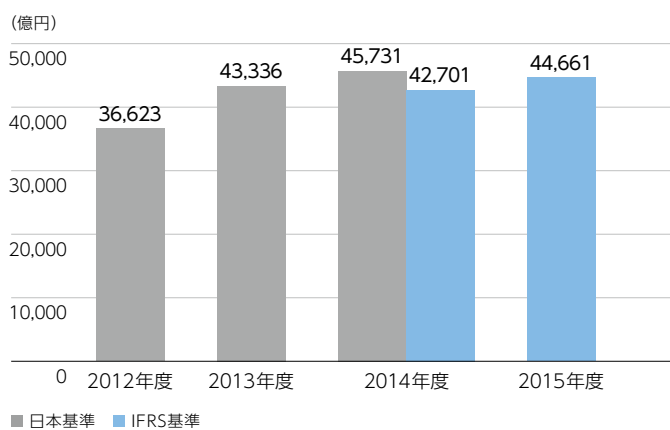
# トップメッセージ



KDDI株式会社  
代表取締役社長

田中 孝司

## 連結営業収益／売上高推移



※ 千万円以下を四捨五入にて表示しています。

※ 文中の「前期比」は、IFRSベースでの比較を表示しています。

# お客さま体験価値を提供する 「ライフデザイン企業」への変革を目指して

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、このたびの熊本県および大分県を震源とする地震により被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。KDDIグループは被災地の復興に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

## これまでの中期目標の最終年度

中期目標(2013～2015年度)の最終年度である2015年度につきましても、当初掲げた目標を達成することができました。4-5頁でご報告する新たな中期目標(2016～2018年度)を着実に実行していくことにより、持続的な成長と株主還元強化を目指してまいります。

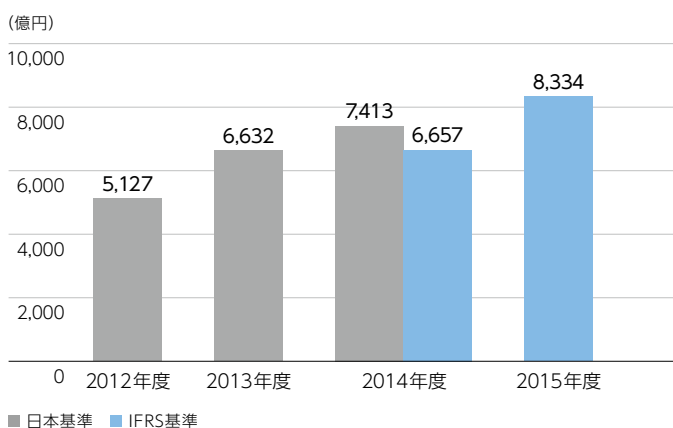
## 連結業績について

株主の皆さまのご支援により、2015年度は、連結売上高4兆4,661億円(前期比4.6%増)、連結営業利益8,334億円(前期比25.2%増)となり、3期連続の2桁成長を達成いたしました。

## 株主還元について

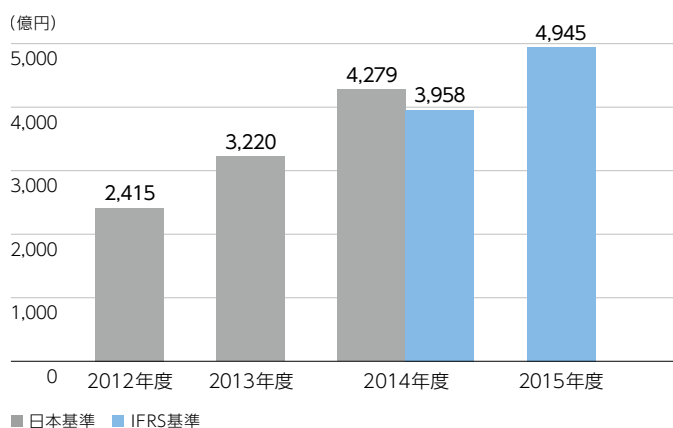
株主の皆さまへの持続的な利益還元を経営上の最重要課題と位置づけております。2015年度の1株当たり配当金は、期初見通しから5円増配となる通期70円とし、14期連続増配といたしました。

## 連結営業利益推移



※ 千万円以下を四捨五入にて表示しています。  
※ 文中の「前期比」は、IFRSベースでの比較を表示しています。

## 連結当期純利益／ 親会社の所有者に帰属する連結当期利益推移



※ 千万円以下を四捨五入にて表示しています。

# これまでの中期目標

(2013～2015年度)

## 持続的な利益成長と株主還元強化

### 中期目標の振り返り

2013年4月、当社は国内における3M戦略の推進・深化と、グローバル戦略の推進をベースとした中期目標を発表いたしました。

### 3M戦略の推進と深化

モバイルと固定通信のセット割引サービス「auスマートバリュー」によるお客さま基盤の拡大と、スマートフォンの浸透に伴うau通信ARPUの反転により、モバイル通信料収入が大幅に増加し、国内における成長の原動力となりました。

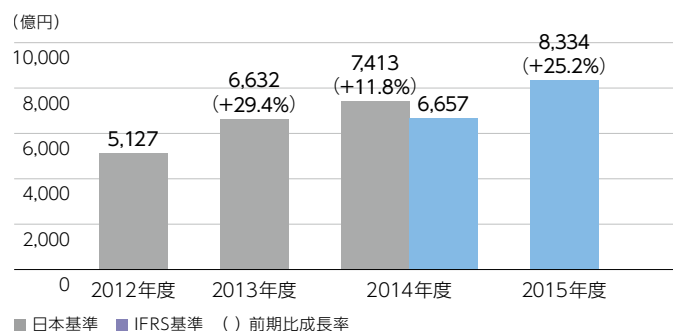
また、スマートフォン向けのサービスとして、多様なアプリやデータ保管、端末修理に対応した「auスマートパス」などを展開いたしました。これにより、通信料収入に加え、新たな収益の柱となる付加価値事業を拡大してまいりました。

### グローバル事業の推進

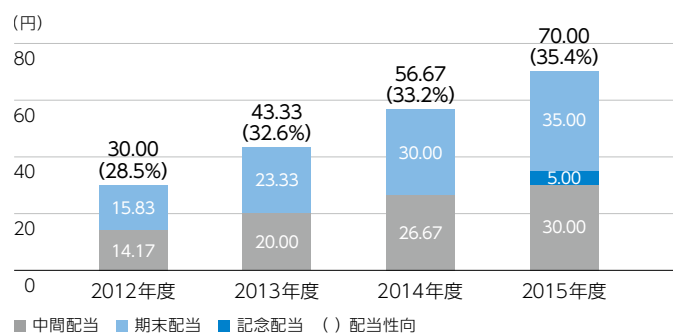
データセンターをはじめとした世界各国における法人向けICTビジネスなど、さまざまなビジネスを展開しております。2014年には成長市場であるミャンマーでの通信事業に参入し、新たな成長ステージに向けた基盤づくりに取り組みました。

このような取り組みの結果、当初掲げた中期目標「連結営業利益の每期2桁成長」、「連結配当性向30%超」を達成いたしました。

### 連結営業利益



### 1株当たり配当金・連結配当性向推移



※2012年10月1日付(普通株式1株につき100株)、2013年4月1日付(普通株式1株につき2株)、2015年4月1日付(普通株式1株につき3株)に株式分割をしています。  
※配当性向は、2014年度までは日本基準、2015年度はIFRS基準で表示しています。

2013

2014

2015

達成

利益成長

連結営業利益

毎期 2 桁成長

達成

株主還元

連結配当性向 30% 超



# 新たな中期目標

(2016～2018年度)

## お客さま体験価値を提供するビジネスへの変革

### 新たな成長ステージへ

国内通信市場では、競合他社との同質化や、MVNO※1各社による格安SIMサービスの普及が進むなど、事業環境は厳しさを増しております。このような環境変化の中、当社は通信企業から、「ライフデザイン企業」への変革を推し進めてまいります。

※1 Mobile Virtual Network Operator (仮想移動体サービス事業者)の略。無線通信インフラを他携帯電話事業者などから借り受けてサービスを提供している事業者。

### 国内通信事業の持続的成長

国内通信事業では、3M戦略のさらなる推進を図ります。IoT※2サービスの普及・促進によりマルチデバイスを推進することで、持続的な成長を実現してまいります。

※2 Internet of Thingsの略。IT関連機器だけでなく、家電をはじめとするあらゆる「モノ」をインターネットと接続することで、より利便性を高めようとする概念。

### 「au経済圏」の最大化

auのお客さま基盤と決済プラットフォーム「auかんたん決済」や「au WALLET」をベースとし、物販・金融・電力といった通信以外のサービスをお客さまにご提供していくことで、2018年度には、au経済圏の流通総額2兆円超を目指してまいります。

### グローバル事業の積極展開

ミャンマー事業をはじめとした既存事業の強化に加え、M&Aを含めた事業拡大により、さらなる成長に向けた取り組みを加速してまいります。

これらの取り組みにより、引き続き持続的な利益成長と、株主還元の強化の両立を目指してまいります。

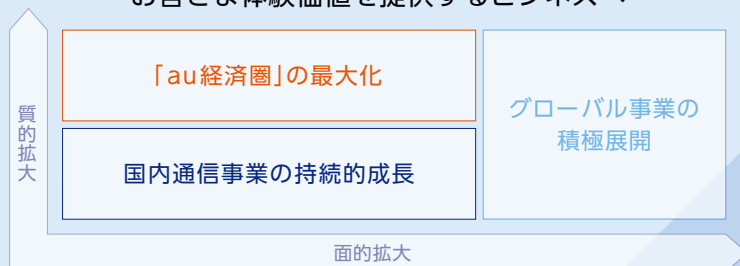
2016

2017

2018

### 事業戦略のイメージ

お客さま体験価値を提供するビジネスへ



目標

利益成長

連結営業利益 年平均成長率 7 %

目標

株主還元

連結配当性向 35 %超

## 中期目標の達成に向けて

2016年度は、中期目標(2016~2018年度)の初年度となります。今後の成長を確固たるものにしていくため、連結売上高4兆7,000億円、連結営業利益8,850億円の増収増益を目指してまいります。

また、株主還元につきましては、15期連続増配、6期連続2桁増配となる1株当たり通期配当金80円を予定しております。

## 通信企業から「ライフデザイン企業」へ

当社は、通信以外の事業領域における成長軸を確立するために、通信企業から「ライフデザイン企業」への変革を目指してまいります。

お客様のライフステージに応じて、さまざまなサービスをご提案するとともに、お客様の期待を超える体験価値をご提供する基盤の強化に取り組んでまいります。

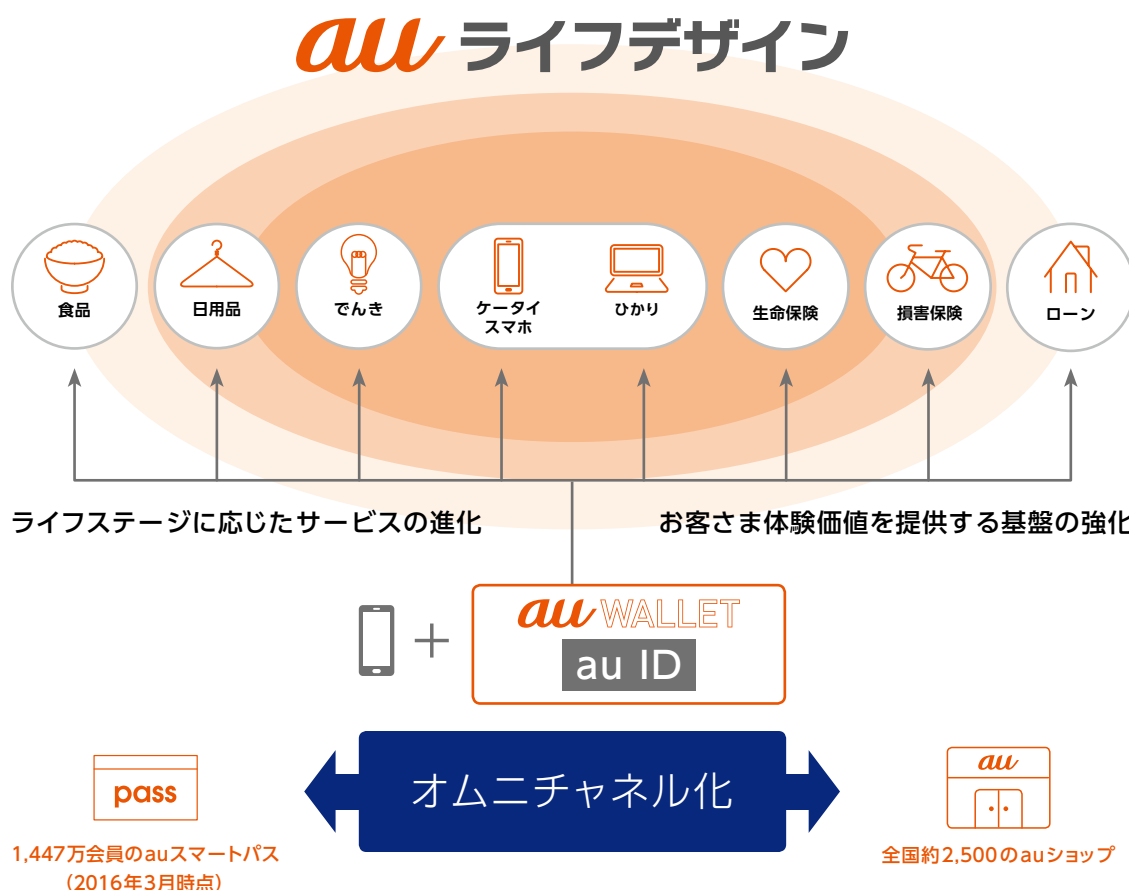
また、auスマートパスと実店舗であるauショップの連携を強め、オムニチャンネル<sup>※</sup>化を推進してまいります。

※ 実店舗や倉庫、インターネット上で商品を販売するウェブサイトなど、お客さまとの接点となるあらゆる販売経路やバックエンドを連携させるマーケティング・販売施策。例えば、インターネットで注文した商品を実店舗で受け取るということも可能となり、すべての販売経路で一貫したサービスを提供することで、お客さまの満足度を高めます。

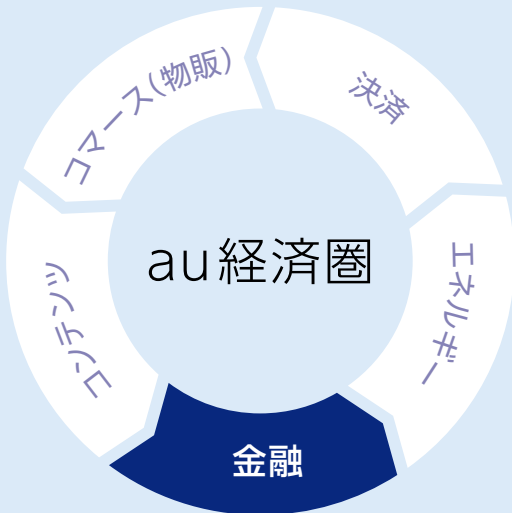
## 株主の皆さまへ

当社グループは、世界中の人々に感動・安心・幸せ・笑顔をお届けし、社会の発展に寄与してまいります。また、当社を取り巻くさまざまな環境の変化に迅速に対応し、KDDI・auならではの価値をお客さまにご提供し続けることで、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# シリーズ au経済圏



## auのほけん・ローン

2016年4月、新しい金融サービス「auのほけん・ローン」を開始しました。当社が提携するパートナー企業を通じたauブランドの商品「auのローン」、「auの損害ほけん」、「auの生命ほけん」は、インターネットで24時間どこからでもお申込みが可能です。また、auスマートフォンやauケータイとセットでご利用のお客さまに向けて、「au WALLETPリペイドカード」へのWALLETポイントのプレゼント<sup>※1</sup>やキャッシュバック<sup>※2</sup>など、ご契約の内容により、さまざまな特典をご用意しています。

インターネットでのご契約に不安なお客さまにも安心してご検討いただけるよう、専用の相談窓口「auフィナンシャルサポートセンター」を開設し、専門の資格を有する当社スタッフが、お電話で商品

全国のauショップなどでのタッチポイントを活かし、さまざまなauブランドの商品やサービスを流通させ、お客さまに便利で豊かなライフスタイルをご提案する「au経済圏」の拡大を推進しています。

今号ではこの「au経済圏」の中から、金融事業「auのほけん・ローン」について、ご紹介します。


のご説明やご提案も行っています<sup>※3</sup>。今後は、auショップでのご相談にも応じられるよう、体制を構築していきます。


<sup>※1</sup> 「auの損害ほけん」、「auの生命ほけん」の特典として、au損害保険株式会社、ライフネット生命保険株式会社よりWALLETポイントが提供されます。

<sup>※2</sup> 「auのローン」の特典です。


<sup>※3</sup> 保険商品に限定しています。(2016年4月現在)

| 住宅ローン   | 保険サービス  |   |
|---|---|---|
| 2008年設立   | 2010年設立   | 2015年出資   |
| <b>じぶん銀行</b>  | <b>au 損保</b>  | <b>LIFENET</b><br>LIFENET INSURANCE COMPANY   |
| 三菱東京UFJ銀行<br>共同出資   | あいおいニッセイ同和<br>損害保険共同出資  | ライフネット生命保険<br>資本・業務提携   |
| NEW  | NEW  | NEW  |
| auのローン  | auの損害ほけん  | auの生命ほけん  |

**もっと! お手軽に**  
 ネット申込みだから実現できる  
 お手頃な保険料・金利。

**もっと! 安心を**  
 保険専門スタッフに電話などで  
 相談できるから心強い。

インターネット + auショップ<sup>※4</sup> など

**もっと! 便利に**  
 スマホやパソコンから、  
 いつでもどこでも 24 時間  
 申込みができるから便利。



<sup>※4</sup> KDDI直営店「au SHINJUKU」でお取り扱いをしています。今後、順次取り扱い店舗を拡大する予定です。(2016年4月現在)

# 株主さま広場

## 株主優待制度を拡充

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝し、株主優待制度を拡充しました。当社グループの事業活動へのご理解を深めていただくとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆さまに長期保有していただくことを目指しています。

### KDDIの株主優待

これまでの「au端末割引クーポン」に加え、今回「au WALLET Market<sup>®</sup>」のバラエティ豊かな商品の中から人気商品を厳選し、「詰め合わせセット」を贈呈します。

※“日常を便利で豊かにする「ちょっといいもの」”をコンセプトに、auショップやパソコン・スマートフォンからインターネットショッピングをご利用いただける新しいサービスです。

### au端末割引クーポン

所有株式数100株以上の株主さまを対象に、所有株式数と保有期間に応じてau端末の購入時にご利用いただけるクーポンを贈呈します。

贈呈時期：本封書に同封

※ご利用条件等の詳細は、同封のクーポンに記載しています。



### NEW 「au WALLET Market」商品詰め合わせセット



所有株式数100株以上の株主さまを対象に、一律で贈呈します。

#### 2016年の商品内容

- ① 北海道産「ゆめびりか」(1袋 2kg)
- ② 神戸開花亭ビーフカレー&煮込みハンバーグ(2個1組 各200g)
- ③ 順造選クランベリージュース(1本 1,000ml)

贈呈時期：6月下旬より発送

お問い合わせ先 **KDDI株式会社 株主優待事務局** ☎ 0077-780-779 (土・日・祝日除く) 9:00~17:00まで

※上記、フリーコールのお問い合わせ可能期間：2016年9月末まで

※株主優待制度は、2016年3月末の株主名簿に記録された株主さまが対象となります。

※今後の業績動向や会社方針などさまざまな要因によって、制度の廃止を含む優待制度そのものの見直し、または内容変更が行われる可能性があります。

※7月中旬までに優待商品「詰め合わせセット」がお手元に届かない場合には、上記フリーコールまでご連絡願います。



# 施設見学会レポート

当社事業活動へのご理解を深めていただくことを目的に、株主さまを対象とした施設見学会を開催しています。2016年2月、KDDI新宿ビルにおいて、さまざまな情報通信サービスのネットワークを監視・制御している各センターと車載型基地局をご見学いただきました。

## ご見学いただいた施設



### 1 auのネットワークを監視する モバイルオペレーションセンター

障害発生時に適切な復旧対応を行うなど、お客さまへの安定したサービス提供に努めています。



### 2 国際通信回線を監視する グローバルネットワーク・オペレーションセンター

海外の通信事業者と連携を行い、個人・法人のお客さまへの高品質なグローバルサービスの提供に努めています。



### 3 いつでもどこでも快適なサービスを提供する 車載型基地局

災害時や大規模イベントなどで通信がつながりにくい際に出動し、音声・メールなどのサービスを利用可能にします。



### 4 難燃シートでケーブルをカバーする 洞道(とうどう)

当社の通信ケーブルやガス管などを敷設している地下トンネルです。防火壁でつくるなど、災害を想定して設計しています。

## 参加された株主さまの声

- 目に触れることのできない技術を知ることができて良かった。
- 24時間365日で監視されていると聞き、インフラを守る企業の責任の大きさを感じた。
- 災害に備えた取り組みがよく理解できた。

※当見学会は、アンケートにご回答いただき、「施設見学会」へ参加をご希望いただいた株主さまを対象に、抽選でご招待しています。

## 株主さまの質問にお答えします

### Q 「auでんき」について、教えてください。

2016年4月からの「電力自由化」により、電力会社以外のさまざまな会社が電気を販売することができるようになりました。これに伴い当社は、電力小売事業に参入し、全国<sup>※1</sup>でご家庭・法人さまに向けたauの電気サービス「auでんき」のご提供を開始しました。

「auでんき」では、auスマートフォンやauケータイをあわせてご利用いただくことで、毎月の電気利用料金に応じて最大5%相当分を「au WALLET プリペイドカード」へチャージ(入金)する「auでんきセット割<sup>※2</sup>」をご提供しています。<sup>※3</sup>

また、スマートフォンなどから電気の使用量や料金、ご利用状況にあった省エネ方法をご確認いただける「auでんき」専用アプリもご用意しています。

The diagram illustrates the electricity supply process. On the left, three power companies (A社, B社, C社) are labeled as '発電事業者' (Power Generation Companies). They supply electricity to a '送配電ネットワーク (従来通り)' (Transmission and Distribution Network (as usual)). On the right, the same three companies are shown as '小売事業者' (Retailers) under the 'KDDI' brand. A red line connects the network to a house icon labeled 'お客さまのご自宅' (Customer's Home). Below the house, it says 'auをご利用のお客さまはもっとおトクに!' (Customers using au are even more profitable!). To the right of the house is a smartphone displaying the 'auでんき' app interface, with the text '「auでんき」専用アプリ' (auでんき dedicated app) above it. Below the house, it says '日本全国でサービス開始' (Service starts nationwide in Japan). Below the smartphone, it says 'auスマートフォンなど + auでんき = auでんきセット割' (au smartphone etc. + auでんき = auでんき set discount). Below that, it says '毎月のauでんき料金の最大5%相当分を「au WALLET プリペイドカード」にチャージ' (Maximum 5% equivalent of the monthly auでんき fee is charged to the au WALLET prepaid card). A lightbulb icon with the text '電気の使い方にあわせて、会社を選べる!' (You can choose a company according to how you use electricity!) is also present.

※1 沖縄県・一部離島を除く。オール電化住宅や高圧一括受電を購入している集合住宅は対象外となります。

※2 ご家庭向けの特典です。法人さま向けには「auでんき法人セット割」をご提供します。適用条件や特典につきましては、KDDIのホームページをご確認ください。

※3 auでんきのご利用開始日から起算して1年未満に解約される場合、解約違約金(2,000円)がかかります。ただし、2016年10月31日まではかかりません。

### Q テレビCM「三太郎シリーズ」について、教えてください。

テレビCM「三太郎シリーズ」は、2015年1月から放映を開始し、2年目を迎えました。このテレビCMは、お客さまの期待を超えた驚きと発見をご提供するという思いを込めたauのブランドスローガン「あたらしい自由。」をベースに制作しています。日本人が誰でも知っている昔話の登場人物「桃太郎、浦島太郎、金太郎」が、もし友達だったら。そんなこれまでの既成概念を打ち破る発想で、このストーリーが生まれています。

また当社は、CM好感度No.1企業としてCM総合研究所が発表した『ベスト・アドバタイザー』に、2014年度・2015年度の2年連続で選定されています。

今後も皆さまに楽しんでいただけるテレビCMを展開していく予定です。どうぞご期待ください。



## Q 女性活躍推進の取り組みについて、教えてください。

当社は、企業理念である「KDDIフィロソフィ」の中で「ダイバーシティが基本」を掲げ、多様な人財を積極的に活用するダイバーシティの推進に取り組んでいます。

特に女性リーダーの育成・登用に注力し、2020年度までに部下を持つ女性管理職の200名登用を目標に掲げ、さまざまな登用プログラムや研修を実施しています。また、仕事と育児や介護の両立支援制度の整備、テレワーク勤務制度導入など、社員の多様な働き方の実現と自身の能力を十分に発揮し活躍できる職場環境の整備を、積極的に進めています。

このような取り組みが評価され、2016年3月、「なでしこ銘柄<sup>※1</sup>」・「新・ダイバーシティ経営企業100選<sup>※2</sup>」、2016年4月には、「テレワーク先駆者百選<sup>※3</sup>」にそれぞれ選定されています。なお「なでしこ銘柄」は、2012年度から4年連続で選定されました。

※1 女性活躍推進に積極的に取り組む企業を魅力ある銘柄として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する事業です。

※2 ダイバーシティ経営によって企業価値向上を果たした企業を経済産業省が表彰する事業です。

※3 テレワークの導入・活用を進めている企業・団体などを総務省が選定する事業です。



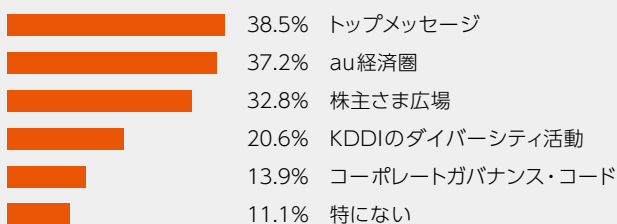
## アンケート結果のご報告

有効回答数  
2,764名  
複数回答可

株主通信 2015年冬号でご協力いただいた、アンケート結果の一部をご報告します。皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望は、今後の経営や株主さま向けの情報発信の参考とさせていただきます。

ご回答をいただき、ありがとうございました。

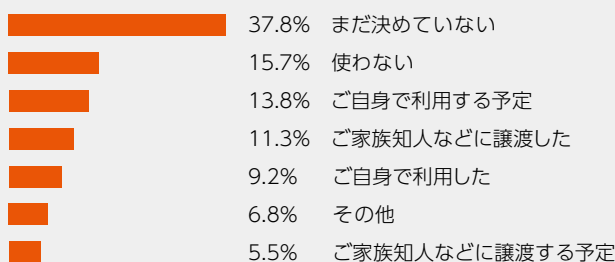
### Q 特に興味を持たれた記事は何ですか。



今号では、株主さまからの関心度が高いトップメッセージ、au経済圏の紹介ページ、株主さま広場の情報拡充を図りました。

今後も、当社の魅力を分かりやすくお伝えできるよう努めます。

### Q 株主優待のご利用についてお聞かせください。



株主の皆さまにとって魅力ある優待を目指し、制度の拡充を図りました。詳しくは7ページをご参照ください。

### 株主さまアンケート、施設見学会のご案内

同封のご案内に、ウェブサイトによる株主さまアンケートのご回答方法や「施設見学会」の応募方法を記載しています。ぜひアンケートにご協力ください。

詳しくは同封のご案内をご覧ください。



# 企業情報

## 会社概要 (2016年6月22日現在)

商 号 KDDI株式会社  
創 業 1984年6月1日  
事 業 内 容 電気通信事業

### 取締役及び監査役

|   |       |
|---|-------|
| 取締役会長   | 小野寺 正 |
| 代表取締役社長   | 田中 孝司 |
| 代表取締役執行役員副社長  | 両角 寛文 |
| 代表取締役執行役員副社長  | 高橋 誠  |
| 代表取締役執行役員副社長  | 石川 雄三 |
| 取締役執行役員専務   | 田島 英彦 |
| 取締役執行役員専務   | 内田 義昭 |
| 取締役執行役員常務   | 東海林 崇 |
| 取締役執行役員常務   | 村本 伸一 |
| 取締役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span>  | 久芳 徹夫 |
| 取締役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span>  | 小平 信因 |
| 取締役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span>   | 福川 伸次 |
| 取締役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span>   | 田辺 邦子 |
| 取締役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span>   | 根元 義章 |
| 常勤監査役   | 小林 洋  |
| 常勤監査役   | 石津 浩一 |
| 常勤監査役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span> | 山下 章  |
| 監査役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span>   | 高野 角司 |
| 監査役 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">独立</span>   | 加藤 宣明 |

社外 会社法に定める社外取締役・社外監査役

独立 東京証券取引所の有価証券上場規程に定める独立役員

## 株主メモ

**お知らせ** 住所変更その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)にお問い合わせください。

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月

**期末配当金** 毎年3月31日

**支払株主確定日** 毎年3月31日

**中間配当金** 毎年9月30日

**支払株主確定日** 毎年9月30日

**公告方法** 電子公告

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**特別口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

**同連絡先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
☎(0120)232-711  
特別口座に記録された株式に係る手続用紙のご請求は、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社の電話番号(自動音声応答)及びインターネットでも24時間承っております。  
☎(0120)244-479(東京) ☎(0120)684-479(大阪)  
インターネット <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

## 定時株主総会に関するご報告

2016年6月22日開催の当社「第32期定時株主総会」の決議の結果につきましては、インターネット上の当社のウェブサイト(<http://www.kddi.com/corporate/ir/stock-rating/meeting/20160622/>)に掲載しております。ご覧くださいませよう、お願い申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 株式に係る「マイナンバー制度」について

### マイナンバー制度とは

国民一人ひとりにマイナンバーを配付し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

### 株式関連業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出します。

#### 主な支払調書

● 配当金に関する支払調書 ● 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書  
市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続が必要となります。  
このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーを届出いただく必要があります。

### マイナンバーの届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま → お取引先の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引引きがない株主さま → 右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。三菱UFJ信託銀行 証券代行部 ☎(0120)232-711

※ このご案内は、2016年5月現在の情報をもとに作成しています。

## KDDI株式会社

〒102-8460 東京都千代田区飯田橋三丁目10番10号 ガーデンエアタワー  
(本店所在地: 東京都新宿区西新宿二丁目3番2号)  
<http://www.kddi.com/>

